

九州観光推進機構 活動レポート

— 2011年7月号 —

感動がある。物語がある。九州



◆ 6月のトピックス

○ 「大九州展」を後援（6月1日：名古屋市）

東海旅客鉄道会社とのタイアップの一環として、ジェイアール東海高島屋主催による「大九州展」を後援し、九州の温泉を紹介する機構ポスター掲示、九州観光パンフレット配布、抽選会賞品提供などを行いました。当日は予想を上回る多くの来場者で賑わい、九州物産コーナーは数百名の行列ができるなど大盛況となりました。

主催者からは、「名古屋では九州は北海道と並んで人気があることから、同展の開催回数の増、規模の拡大を図っていきたい」との声があがっていました。



○ 中国・深セン市メディア・旅行会社等招請を支援（6月1日～3日：九州各地）

※震災による風評被害対応

訪日旅行の有力市場である広東省深セン市からの観光客誘致を目的に、日本国内のランドオペレーターが実施した深セン市マスメディア及び旅行会社等の招請について、九州取材に関わる経費等について支援を行いました。メディア一行17名はフェリーで神戸に入り大阪経由で、別府、熊本城、ハウステンボスなどを取材しました。取材後、メディアからは「九州は東日本大震災の影響は全く無く、閑静で景観に優れた地域」との評価をもらいました。



今後も深セン市への九州観光PR等を強化し、九州に多数の観光客誘致を図ることにしています。

○ 香港／シンガポール・モータースポーツ関連メディアを招請（6月2日～8日：九州各地）

※震災による風評被害対応

オートポリス（大分県日田市）での2輪／4輪の日本最高峰レースの開催（6月4日～5日）に合わせて、香港テレビ局（TVB）取材スタッフ4名及びシンガポールのモータースポーツジャーナリスト1名を招請し、レース関連の他、オートポリス周辺の観光地として、久留米（千光寺、櫛屋敷）、日田（豆田町）、菊池溪谷、熊本城、阿蘇、くじゅう花公園等を取材してもらいました。

香港では、TVBで毎週土曜日の午後19時55分に放映される75分番組「スポーツワールド」の中で、7月上旬から3回に分けて毎週10分ずつ、九州が紹介される予定です。また、シンガポールでは、新聞（My paper）及び専門誌（Wheels Asia、9tro、Rev、Best Car Singapore）等活字媒体で九州情報が発信されることになっています。



○ 韓国「ビジット・ジャパン韓国商談会 2011ソウル」に参加（6月3日：ソウル特別市）

JNTO（日本政府観光局）主催の「ビジット・ジャパン韓国商談会2011ソウル」に参加しました。第一部の韓国旅行市場説明会では、東日本大震災等の影響を踏まえた韓国の訪日旅行市場動向について、JNTOソウル事務所の吉田所長、訪日旅行社最大手ハナツアーのグォン本部長より説明を行いました。第二部の商談会では、日本全国より参加した観光施設・団体と、現地の旅行会社やランドオペレーター等の間で、東日本大震災後の対策等を中心に情報交換を行いました。

今回は、各旅行会社から観光の厳しい状況を伺いながら、いち早く訪日旅行者の回復に取り組む有意義な商談となり、これを契機に韓国からの九州旅行の回復が期待されます。

○ 香港・Apple Daily紙北部九州取材を支援（6月5日～8日）

※震災による風評被害対応

訪日旅行の有力市場である香港からの観光客誘致を目的に、香港で第2位の発行部数を誇る大衆日刊紙「Apple Daily」のハウステンボス、博多ラーメンの取材について、同紙の要請により、記者1名分の九州内移動費及び宿泊費負担の支援を行いました。

今回の取材は、報道のタイミングが香港から日本への渡航警報の解除時期（6月10日）の直近であったことから、香港市民へのPRでより一層の効果が得られたものと考えています。



ハウステンボス

○ 韓国・メディアを招請（6月6日～10日、13日～19日：九州各県）

※震災による風評被害対応

東日本大震災による訪日観光客の大幅減少対策として、韓国の全国放送局であるSBSの取材スタッフを招請し、九州各地の観光地の紹介番組を制作・放映する「ビジット・ジャパン情報発信」を行いました。

今回取材した観光地は、毎週土曜日朝の放送番組「SBS土曜モーニングワイド」コーナーで6月11日から7週連続で紹介されており、九州が安心して旅行できる地域であることを韓国全土でPRしています。

取材先は九州全県にわたり、第一班（4名）は鹿児島・宮崎・熊本各県、第二班（4名）は大分・佐賀・長崎・福岡各県を取材しました。取材スタッフからは九州の安全性と魅力について太鼓判をもらっており、韓国の方々に同番組を通じて九州の安全性と魅力を再度認識していただくとともに、訪日観光ブームへのきっかけとなることが期待されます。

○ 平成23年度下期「観光素材説明会・相談会」を開催（6月9日：福岡市）

平成23年度下期の旅行商品の造成促進を図るため、今年5月の東京、名古屋、大阪に引き続き、福岡で「観光素材説明会・相談会」を開催しました。旅行会社10社30名の参加者を対象に、今年度下期に開催されるイベント（冬の九州灯りの祭典等）や新しくオープンする施設など九州各県の最新観光素材や「なないろ九州バス」の運行内容等の説明を行いました。

説明会後に行った相談会では、旅行会社からの商品化に向けた助言をもらうなど熱心なやりとりが行われました。



○ 中国「九州観光プロモーション in 上海・北京」を実施（6月9日～10日：上海市、北京市）

※震災による風評被害対応

東日本大震災後の風評被害払拭等のため、九州地方知事会・九州運輸局と共同で中国を訪問して「九州観光プロモーション in 上海・北京」を実施しました。上海市で行ったプレゼンテーションでは、上海市旅游局長の参加のもと、九州運輸局長、福岡県知事、九州観光推進機構会長をはじめとする各県代表から、現地メディア・旅行会社等の参加者約80名に九州が通常どおり観光を楽しんでいただける状況を説明し、九州観光のPRを行いました。終了後、上海市政府を表敬訪問し、九州と同市との交流拡大と九州へのより多くの観光客来訪を上海市長に要請しました。



北京市においても、プレゼンテーションと表敬訪問を行い、九州運輸局長、長崎県知事、各県代表から、現地メディア・旅行会社等参加者70名に九州観光の状況説明を行ったほか、訪問先の国家旅游局副局長及び北京市長から、中国、九州のさらなる交流拡大の力強い言葉をいただきました。

今回の九州一丸となつての公式訪問を機に、中国から九州への送客再開の動きが加速し、早期に訪日観光が回復することが期待されます。

○ 香港「第25回香港国際旅遊展(ITE2011)」に出展 (6月9日～12日:香港)

福岡県及び鹿児島県香港事務所の協力を得て「第25回香港国際旅遊展(ITE2011)」に出展し、九州の観光PRを行いました。

九州のブースは、多忙な都会生活を送る香港の方々への提案として、農家民泊を含むモデルコースやイメージ喚起の写真を提示し、九州らしい温かさが伝わるような装飾を行いました。また、各県から提供されたパンフレット・ノベルティ類の配布と併せ、アンケート回答者お礼のペットボトルホルダー、希望者に配布する色とりどりの風船を準備するなど明るく元気な九州を演出しました。全出展者の中では日本コーナーが最も来場者を集めており、香港における日本の人気を再確認するとともに、今回は九州ブースでBBCワールドニュースの取材を受けるなど、効果的に情報発信を行うことができました。



なお、主催者発表の来場者数は、業界関係者が集まる9日～10日は11,820人(前年比+3%)、一般来場の11日～12日は69,320人(同+0.6%)の前年増となりました。

○ 中国「日中観光交流促進会」に参加 (6月16日:北京市)

観光庁とJNTO(日本政府観光局)の主催により、北京の旅行会社等を対象とした「日中観光交流促進会」に参加しました。同交流促進会では、事前にマッチングされた中国の旅行会社6社と順次面談し、九州の観光情報提供や九州旅行商品の造成販売状況について情報交換等を行いました。同交流促進会に先立ち午前中に行われた大手旅行会社への表敬訪問では、中国で最大規模を誇る「中国康輝旅行社」「中国国际旅行社総社」を西日本の各自治体とともに、訪日市場の現状や今後の九州への観光客誘致の展望等について意見交換を行いました。



今後、観光庁やJNTOの協力を得ながら、全国が一体となったPR活動に参加して、九州の認知度向上や旅行商品造成促進等を図っていくことにしています。

○ 中国・山東省メディア・旅行会社九州視察取材を支援 (6月18日～21日:九州各地)

※震災による風評被害対応

九州との間に直行便を有する中国山東省からの誘客を目的に、青島市の山東省メディア、旅行会社による九州視察・取材にかかる経費等について支援を行いました。メディア一行14名は、青島からのフェリーで下関に到着後九州に入り、由布院、鳥栖、太宰府等で取材と視察を行いました。山東省は青島を起点とする飛行機・フェリーの交通手段があり、今後も多くの観光客誘致が期待できるため、引き続き積極的なPR活動を行うことにしています。

○ 中国・広東省メディアを招請（6月19日～24日：九州各地）

※震災による風評被害対応

九州への多数の誘客実績がある広東省深セン市等から、地元の有力テレビ局と新聞社等の一行8名を招請し、九州各地で観光地等の取材が行われました。メディア一行は、フェニックスシーガイアリゾート、仙巖園、熊本城、嬉野温泉、太宰府天満宮など主要な観光地を巡ったほか、小林市の農家の新鮮なきゅうりの生育状況を撮影するなど、風評払拭につながる九州安全面に配慮した取材となりました。



また、今回参加したテレビ局は、取材期間中、九州からの生中継を行っており、深セン市を中心とする視聴者に九州が通常どおり観光を楽しんでいただける様子を強く印象付けることができました。

○ 台湾・4大紙北部九州広告掲出を支援（6月22日～8月16日）

※震災による風評被害対応

（社）長崎県観光連盟及び（社）熊本県観光連盟が連携して企画・実施する台湾四大紙（中国時報、自由時報、聯合報、蘋果日報）への北部九州の広告掲出について、費用の一部負担による支援を行いました。広告開始のタイミングが、台湾から日本への渡航警報の解除時期（6月13日）のすぐ後となったことから、より一層の効果が得られているものと考えられます。



○ 海外メディアが九州安全等の情報を発信（5月～6月）

九州安全、観光のPR等を目的とする海外メディア招請・取材等により、2011年5月～6月にかけて海外メディアから九州の情報が以下のとおり発信されました。今後も各国メディアからの九州情報発信を踏まえたプロモーションを実施することとしています。

【韓国】新聞・・・東亜日報など4紙で延べ10回、九州の安全PRと観光地情報を掲載

テレビ・・・SBSで3日間、九州の観光地情報等を放映

【中国】ネット・・・新浪網など64媒体で延べ91回、上海市・北京市でのプロモーションを掲載

テレビ・・・深セン電視台で4日間、九州の観光地情報等を放映

新聞・・・淄博晩報で5日間、九州観光情報等を掲載

【台湾】テレビ・・・延べ15チャンネルで九州の安全PR等を放映

新聞・・・アップルデイリー及び自由時報で九州の安全PRを掲載

旅行業界紙・旅奇および旅報TTN紙上で延べ7回、九州の安全PRと観光地情報を掲載

ネット・・・Yahoo Travelなど3媒体で5日間、九州の観光地情報等を掲載

【香港】新聞・・・明報など6媒体に延べ12日間、九州の観光地情報等を掲載

フリーペーパー・・・needs 香港で九州の安全PRを掲載

【タイ】Travel Station チャンネル・・・延べ18日間、九州の安全PRと観光地情報を放映

【シンガポール】

新聞・・・Lian He Wan Bao 紙上で1回、九州の現状と観光地情報を掲載

旅行雑誌・・・U Weekly Magazine で3回、九州の観光地情報等を掲載

ラジオ・・・Media Corp Radio で延べ7日間、九州の現状と観光地等を紹介

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 新入会員企業のご紹介

本年6月以降、新たに次の企業が会員になりました。(敬称略)

- | | | |
|-----------------|-----|--------------------|
| ・株式会社日本経済広告社 | 所在地 | 福岡県福岡市中央区天神4丁目2-20 |
| | 代表者 | 九州支社長 早坂 巖 |
| ・ジェイアール九州バス株式会社 | 所在地 | 福岡県福岡市博多区堅粕2丁目2-2 |
| | 代表者 | 代表取締役社長 大隈 信彦 |
| ・亀の井バス株式会社 | 所在地 | 大分県別府市大字鶴見3825-1 |
| | 代表者 | 代表取締役社長 小金丸 重樹 |

○ 7月以降の主な予定

- ・韓国・大手映画ロケ隊支援 (6月20日～7月16日:福岡、佐賀、熊本)
- ・中国・大連メディア等招請支援 (7月6日～10日:九州各地)
- ・韓国「プサン商談会」開催 (7月7日:釜山広域市)
- ・中国・遼寧省メディア招請 (7月9日～16日:九州各地)
- ・中国・上海及び福建省メディア招請支援 (7月10日～15日:九州各地)
- ・シンガポール「海外旅行博覧会(Japan Timeless Travel & Fair)」出展 (7月15日～17日:シンガポール)
- ・香港・Weekend weekly 誌付録広告出稿 (7月18日)
- ・韓国「ロハス九州」関連メディア招請 (7月20日～23日:九州各地)
- ・「夏たびフェア in 岡山」出展 (7月23日～24日:岡山市)
- ・中国・長江デルタ地域メディア及び旅行会社等招請 (7月26日～30日:九州各地)
- ・中国「孫文と九州」関連メディア招請 (7月28日～8月2日:九州各地)
- ・中国・青島市メディア招請 (8月1日～6日:九州各地)
- ・台湾・メディア「九州ガイドブック出版社」招請 (8月1日～18日:九州各地)
- ・平成23年度「九州7県合同修学旅行説明会」開催 (8月8日、18日、19日:東京、大阪、岡山)
- ・韓国・旅行会社セールス (8月9日～11日:ソウル特別市)
- ・タイ「海外旅行博覧会(Thai International Travel Fair 2011)」出展 (8月18日～21日:バンコク市)
- ・シンガポール「海外旅行博(NATAS Holidays 2011)」出展 (8月26日～28日:シンガポール)
- ・2011年度「第2回評議員会」開催 (10月26日:福岡市)

◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 松尾、川添

TEL : 092-751-2943 E-mail : info@welcomekyushu.jp